

事業者における自己評価結果（公表）

別紙 3

公表：令和 6年 7月 31日

事業所名 orihime

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	適宜利用者数に合わせてレイアウト変更しています。	
	②	職員の配置数は適切である	4	0		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	0		
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	1	会議の時間を確保しています。業務改善用ノートを活用し、意見交換しています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	1		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	0		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	1		今後第三者外部評価を検討します。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	1		定期的な研修会の実施します。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	0	会議の時間を確保しています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	0	個別対応を心がけている。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	6	0		今後もより良いサービスが提供できるよう質の向上に努めます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	2	1	毎朝のミーティングを行っている	
		支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、			翌朝に伝達している。	スタッフ間ミーティングの時間を増やしています。

	⑩	その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	1	送迎員とは電話連絡している。	
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0		
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	1		
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	4	0		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0		
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6	0		
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	0		
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	0		
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	0		
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1		今後も引き続き連携を図っていきます。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	3		活動の機会を増やしていきます。
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	2	3		引き続き参加していきます。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	送迎時にコミュニケーションを図っている。連絡帳にて情報伝達しています。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	0		可能な範囲内での支援を実施します。
	㉔	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0		
	㉕	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0		

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3		今後、保護者会を実施します。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1	事業所独自の新聞を作成し、保護者に配布しています。	
	③⑤	個人情報に十分注意している	6	0		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3		地域住民を招待するイベントを開催します。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	0		ミーティングの機会を増やし、周知徹底していきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	2	3		訓練は実施しているが、全職員を対象として今後実施していく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1	防犯カメラを設置している。外部研修会に参加しています。	研修の機会を増やしていきます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	1		該当見なし
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2	1		引き続きヒヤリハットを共有し、活用していきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：令和 7年 3月 31日

事業所名 orihome

保護者等数（児童数）10 回収数 6 割合 60%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6					環境整備を心がけ、活動スペースを確保します。 施設基準満たしています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1				専門性等の質の向上に努めます。人員基準満たしています。配置についてご説明いたします。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1				よりよい環境を目指します。バリアフリー化されており、必要に応じて手すりを設置します。
適切な支援の提供提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	6					わかりやすい説明と計画内容の質の向上に努めます。
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	4	2				固定化しないよう、スタッフ間でアイデアを出し合ってよりよいプログラム作成に努めます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	1			交流の機会を増やしていきます。活動の様子も周知していきます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5	1				丁寧な説明を心がけます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5	1				共通理解ができるよう、詳しい内容をお伝えします。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1				より適切な支援ができるよう努めていきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	1			保護者会等適宜開催していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2				申し訳ありませんでした。より迅速かつ適切に対応していきます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1				より適切な意思疎通が図れるよう配慮していきます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2				より分かりやすく、伝わりやすい会報やホームページ作成を心がけます。
非	⑭	個人情報に十分注意しているか	5	1				今後も取り扱いに十分注意します。
		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感						マニュアルを見直し、従業員や保護者に対して周知徹底

常時等の対応	⑮	染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	1	1			底していきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	2	1			災害発生に備え、適宜実施していきます。利用児にもわかりやすく指導します。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	5	1				すべての利用児童が楽しめるようスタッフ一丸となって努めていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	5	1				より一層の満足度向上に努めます。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。